



唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

“ BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS ”
地域を育み、大陸をつなぐ

RI会長
レイ・クリンギンスミス
2570地区ガバナー
西川 武重郎

利他の心で行動しよう

第 2426 例会 2011.2.16

—— 世界理解月間 ——

天候 晴 (NO.47-33)

会長 半田 武 幹事 和泉由起夫

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 高橋君、土屋(崇)君

例会場：マロウドイン 飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8
☎(042)974-4000

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町 1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
http://www.hanno-rc.org/ E-mail : hannorc@hanno.jp

- ・点 鐘 半田会長
- ・ソング 手に手つないで
- ・卓 話 川口 浩会員

【会長報告】

今日の日の出が東京では6時28分。冬至の頃と比べ30分位早くなって日没も遅くなったようで、だいぶ日が長くなり、春の気配が強くなって来た今日この頃でございます。

ポール・ハリスのRC創設劇の練習は今日が最後。ガバナー補佐は張り切っておられます。「ご期待下さい」とは言えませんが「お付き合いを願いたい」というところです。

【幹事報告】

例会変更のお知らせ
所沢RC

- ・ 3/8(火) 例会振替 3/5 IM
- ・ 3/29(火) 移動夜間例会「花見例会」
- ・ 4/5(火) 例会振替 4/2・3 地区大会
- ・ 4/26(火) 移動例会 セレス所沢

【委員会報告】

親睦活動委員会 神田(敬)君

4/14・15高山祭は45名の参加(含・夫人13名)で、バス2台に致しました。今晚も委員会で、皆様に楽しんで頂ける企画を考えます。

出席委員会 小久保君

2/21 MUツアー(新狭山RC訪問)は18名の出席を頂きました。17:45 会議所前、発。

会報・広報委員会 馬場君
先週は日本語スピーチコンテスト入賞者3

人による卓話。私達日本人としては日本人の事をズバズバ言ってくれて良かったのかなと思っただけですが、ドイツの方から「(内容が)センシティブなため」掲載は遠慮させて欲しいとの事。“sensitive”は調べましたら「微妙な、敏感な」とか。誤解を招きやすい事を気にしてしまったのかなと思います。本人の強い意向のため掲載は控えさせてもらいました。

雑誌委員会 杉田君

「友」2月号。横組。海外クラブの例会出席について。インドには2つの大きな州にポリオが残っている。環境が悪く、汚水設備が無い事も原因か。ガバナーのページ。縦組。「有田焼」第14代酒井田柿右衛門さんのためになる話。漬物文化を守る「河村屋」9代目染谷庄一郎さん。『抜粋のつづり』P 77 鎌田實先生(諏訪中央病院名誉医院長)は大変苦労されている方で、心を打たれる事が書いてあります。『つづり』は一般の方も投稿、有名人ばかりでなくいろんな方が出ております。是非お読み下さい。

【出席報告】無断欠席はございません。

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
57名	6名	51名	89.47%	91.23%

【M U】

2/11(ガバナー)吉澤君

【S A A 報告】

ニコニコBOX

・川口先生、卓話よろしくお願ひします。大野君
・早退。 細田(伴)君、木川君、吉澤君
本日計4 000 円、累計額1 051 622 円。
23日例会当番は吉田(健)会員、矢島(巖)会員です。

【卓 話】

講師紹介 大野プログラム委員長

S30年生まれ。東京歯科大学卒業。S21年2月でRC入会、丸2年目。紹介した私には「よくぞいい方を入れて下さった」というお褒めの言葉を出会う会員の方々から頂きます。南町、川口歯科医院・医院長。真似の出来ない、委員会のかけもちをされています。環境保全委員会、山岸委員長の懐刀で親睦活動委員会のエース。旅行の時は大活躍されることでしょう。

「歯医者さん！事件です。」

飯能RC 川口 浩 会員

「法歯学」は“身元不明の遺体の個人識別”という仕事がほとんどです。山崎豊子氏の『沈まぬ太陽』が先日TV放映されましたが、25年前、524人を乗せた旅客機が御巣鷹山に墜落、520名の犠牲を出しました(4名生存)この時ご遺体の身元確認で活躍したのが「法歯学」です。母校・東京歯科大学法歯学教室と、献身的に活躍してくれたのが群馬県歯科医師会、警察医。それでもとても人数が足りないというので一般の歯科医師が駆け付け、最終的には4か月掛かったと言われています。暑い時期でしたがこの時の経験が今の「法歯学」に役立っています。この年、私の母校が夏の甲子園に出場、当時勤めていた小幡歯科医院の医院長(狭山中央RC前会長)と「応援に行こうか」という話が出ていたので、事故機に乗っていた可能性もかなりあるという事で記憶に残っています。

その後、私は山梨県の診療室に勤務しました。山梨は県外の自殺者が多い所なのです。富士山の北側に「青木ヶ原樹海」というのがあります。現在、周りは遊歩道。「命は親から頂いた大切なものだからちょっと考えてみましょう。悩まずに相談して下さい」等と24時間受付の電話が書いてある立て札が至る所に立ちパンフレットも沢山置いてあります。「地獄に行く前に読め」「借金は解決出来ます」等。ここで年間80体位の遺体が発見されます。“自殺の名所”となったのは松本清張氏の『波の塔』からだと言われています。

警察歯科医会、地元消防団、警察医等で樹海の一斉搜索を毎年10月頃やっていたのですが、10年程前に行わなくなってしまった。何故か。先ず、費用が掛かる。遺体が増えたという事もある。年間3万人以上が自殺する事が今、問題になっていますが、樹海で発見される遺体はH2年からしばらくは2、30体位だったのが、H10年、73体、H15年には100体も発見されてしまった。つまり、私達の活動がメディアに取り上げられると増えるんですね。身元の分



からないご遺体は発見された自治体で茶毘に付すという法律があるそうです。富士の樹海は富士河口湖町と人口3千人位の鳴沢村が主。50体の遺体が出ると鳴沢村は経済的に大変になってしまうため一斉搜索は無くなりました。見つける事から、遊歩道整備や自殺防止マニュアルを作って配る等の活動に変化。風穴氷穴の駐車場に車を止めて樹海の遊歩道に入っていくので、売店の人が見ている拳動不審の人や夕方暗くなった頃にウロウロしている人は一寸怪しいというわけです。全てを捨てて樹海に入ったのだけれどもケータイから「助けて」という連絡が結構あるのだそうです。ケータイだけは捨てない。活動は地道に成果を上げていると思います。

よく「歯型が一致」という事を聞かれますが、ご遺体の歯型と、その人らしい歯型が歯科医にあってそれが一致するという事は稀です。ご遺体のデータと生前のカルテ、レントゲン等のデータとを比較し、最終的にはご遺体の所見と該当すると思われる人物の生前の所見の「ここが同じ」「ここが違う」という事を一つずつ突き合わせて行く作業になります。親知らずを抜くと成人の歯は28本。1本につき「健全な歯/虫歯の歯/治療してある歯」の3種類あるとすれば組み合わせは3の28乗。単純計算で23兆分の1ですから(世界の人口は約69億人)個人を特定する事が出来るわけです。

歯科医院、歯科技工士の所には歯科医師会等の団体を通じて「この口の中にピンと来たら連絡を」というような依頼がよく入って来ます。歯医者というのは人の口の中は非常に覚えているものなのです。

東京で男の人が殺害され、頭部を切断してY県に埋めたとある事件があり、Y県警から私は「身元不明の頭部と、通っていた歯科医院のカルテの人とが同一人物であるかどうかを鑑定して欲しい」という依頼を受けました。治療は他所の医院で受ける場合もあるわけですから、それぞれの歯について「一致している/一致していないけれども矛盾が無い/矛盾している」ところを診て行きます。この例では矛盾点は一箇所も無いという事で「同一人物のもの」と推定される」という結論を出しました。「同一人物のものである」とは言えません。

「樹海」と聞いて「自殺の名所」という言葉が出て来ないで欲しいと思っています。

ロータリアンとして歯科医師として、社会貢献、職業奉仕が出来ればと思っています。

第2428例会 【四つのテスト】

3月2日(1、水)

当番 吉田(武)君、山川君

卓話「基本が大事」

元埼玉県警察 捜査一課長 新井義生様